

# 令和5年度和歌山県学習到達度調査 結果分析と指導のポイント(小学校国語)

## 第5学年

登場人物の心情について、描写を基に捉えることができる。〔第5・6学年 思判表 C(1)イ〕

## 読むこと(文学的な文章)

3

(2) ——— 線部イ「けっこう深いかもな」とありますが、おじさんはどのようなことが深いと言っているのですか。説明している次の文章の( )に当てはまる言葉を、それぞれ指定の字数で、本文中からぬき出して書きましょう。

( ①四字 )が( ②五字 )になるということが、たまねぎの、苦いけれどその分すごく( ③二字 )があるということに例えられること。

ポイント

「学習指導要領解説」では、描写を「物事の様子や場面、行動や心情などを読み手が想像できるように描いたもの」と示し、「読むことイ」の指導について、「登場人物の心情は、直接的に描写されている場合もあるが、登場人物相互の関係に基づいた行動や会話、情景などを通して**暗示的に表現**されている場合もある。このような表現の仕方にも注意し、想像を豊かにしながら読むことが大切になる。」と示しています。

今回の問題は、「どのようなことを深いと言っているのか」を視点にして、「たまねぎ=悪い日」について、おじさんが苦い経験についての自分の考えを、「たまねぎ」を使って例えて表現(比喩=暗示)している箇所を読みとることを求めました。

国語の授業では、「言葉による見方・考え方」を働かせることが示されています。これは、「対象と言葉、言葉と言葉との関係を、言葉の意味、働き、使い方等に着目して捉えたり問い直したりすること」を表しています。今回で言えば、「はちみつ」「たまねぎ」といった比喩に用いられている言葉の働きを探っていく授業を展開することは、まさしく「言葉による見方・考え方」を働かせた授業ということになります。

<正答> ① 苦い経験 ② 人生の養分  
③ 栄養(養分)

<誤答例> ① はちみつ たまねぎ  
② 栄養がある 実は、人生口の中がび  
③ 人生 経験

正答率 33.4%  
無解答率 10.8%

チャレンジ確認シート  
R4② 1(2) R2③ 3  
国語マスター問題集  
小5 ⑧・⑭・⑮



「深い」とは  
どういう意味  
だろう。

チェック

5年光村図書 p.17 p.219  
5年東京書籍 p.16 p.168

たまねぎ→苦いけれど**栄養**がある。  
悪い日→苦い**経験**が**人生の養分**になる。

## 第4学年

修飾と被修飾の関係を理解している。  
〔第3・4学年 知技(1)カ〕

1 (4)

次の文の——線部の修飾語は、どの言葉に係っていますか。あとの1～4の中から一つ選び、その番号を書きましょう。

大空を 白い 飛行機が 真っすぐに 進む。

- 1 白い
- 2 飛行機が
- 3 真っすぐに
- 4 進む

**<正答> 4**  
<誤答の傾向> 「2」を選んでいる誤答が多くみられました。

## 第5学年

文と文との接続の関係について理解している。〔第五・六学年 知技(1)カ〕

1 (3)

次の文を、読み手に伝わりやすくするために、文と文をつなぐ言葉「そこで」を使って二文に分けて書き直します。書き直した一文目の終わりの五字と、二文目の「そこで、」に続く五字を書きましょう。

科学教室が開かれる公民館に行ったことがないので、わたしは前もって目的地までの道順を調べておいた。

										そこで、									
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

**<正答> ことがない。(そこで、)わたしは前**  
**<誤答例> がないので(。そこで、)目的地まで**  
**がないから(。そこで、)調べていた**

4年 正答率 29.2%  
無解答率 1.1%

5年 正答率 25.6%  
無解答率 17.7%

チャレンジ確認シート 小4…R2③2(1)(2)  
小5…R1①4(2)  
国語マスター問題集 中学年④・⑫・⑬

## 言葉の特徴や使い方に関する事項

ポイント

(例) 青い 大空を 白い 飛行機が 真っすぐに 進む。

修 被修

青い 大空を 白い 飛行機が 真っすぐに 進む。

修 被修

「修飾語-被修飾語」という文節と文節の関係は、**他の文節との関係**を考へるとき見えてくるものであり、**関係を捉える力**が必要になります。

「修飾と被修飾の関係」を指導する授業アイデア例(「書くこと」)

- ・書いた文章を友達と読み合い、「いつ」「どこで」「どんな」「どれくらい」といった質問をし合い、修飾語が文をより詳しく分かりやすくできることを確かめる活動を行う。<有用性の実感>
- ・友達との関わりの中で得た気づきを自分自身の学びに生かし、自分自身の文を検討しながら、文をよりよくしていく活動(推敲)を行う。<修飾と被修飾の関係を捉え、修飾語の役割を理解する。>

ポイント

文を要約しようとした解答が多く見られました。

「接続語を使って一文を二文に分けて書く」を指導する授業アイデア例

- ・三つの内容を一文で表している文を読み、いくつの内容が含まれているかを考える。
- ・「ゆうこは」を主語にして、例文を内容のまとめごと三つの文に分ける。

(例) ゆうこは音楽が大好きで、日本のいろいろな音楽を聞いていたけれど、外国の音楽を聞いたことはなかった。  
→ ゆうこは音楽が大好きだ。 ・ゆうこは日本の…

- ・接続語を効果的に使って文を分け、論理関係を考える。

(例) ゆうこは音楽が大好きで、日本のいろいろな音楽を聞いていた。しかし、外国の音楽を聞いたことはなかった。

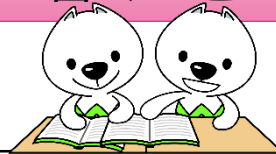
書き直す前と後の文を比べ、接続語を使った文の方が、伝えたいことがより明確になったという実感をもたせることが大切です。

## 第5学年

5 (3)

書こうとしたことが明確になっているか、文章の感想を伝え合い、自分の文章のよさについて書くことができる。  
〔第3・4学年 思判表 B (1) 才〕

書くこと



小川さんは、【感想を伝える様子】の——線部についてふり返り、自分の文章のよさを書くことにしました。次の【条件】に合わせて書きましょう。

### 【条件】

- ——線部に書かれているよさを、【小川さんの文章】の言葉や文を取り上げて説明すること。
- 「わたしの文章のよさは、」に続けて、「書いているところです。」につながるように書くこと。
- 五十字以上、百字以内にまとめて書くこと。  
(句読点も一字と数える。)

### 【感想を伝える様子】

小川 わたしが「防災だより九月号」を読んで考えたことがうまく伝わったかな。

田中 伝わってきたよ。防災だよりの山下さんの記事を引用して書いているところがいいと思うよ。

小川 それはよかった。他に気づいたことはあるかな。

田中 最後の段落がいいね。最初に書いた考えをもう一度取り上げた上で、実際に取り組もうとしていることを書いているから、小川さんが考えたことがはっきりとわかったよ。

ポイント

### <正答例>

(わたしの文章のよさは、)最後の段落で、最初に書いた「地いきにくらす住民どうしのつながりが大切だ」という考えをもう一度取り上げた上で、「もっと地いきを知るために地いきの活動に参加する」という、実際に取り組もうとしていることを(書いているところです。)

### <誤答例>

- ・【感想を伝える様子】の田中さんの発言をそのまま書いている。(最後の段落がいい。…)
- ・【小川さんの文章】から、文章のよさに当たらない部分を取り上げて書いている。(災害時にひなながむずかしい…)

学習過程「共有」に関する指導事項の定着を図るためには、互いの文章に対する感想や意見を伝え合うことを通して、自分の文章のよいところを見付けることができるように指導することが重要です。

ただし、文章のよいところとは何でもよいのではなく、**第1学年及び第2学年では、「内容や記述などに見られる具体的なよさ」、第3学年及び第4学年では、「書こうとしたことの明確さ」、第5学年及び第6学年では、「文章全体の構成や展開の明確さ」**が観点として挙げられます。

授業では、伝え合う経験を積み重ねていくことで、自分の文章のよいところを見付けたり、それを言葉で表したりする指導が大切であり、**自分が書いた目的や意図を相手に伝えたり、感想や意見を具体的に伝え合ったり**することができるように指導すると効果的です。さらに、互いの文章を読み合うことで、経験の取り上げ方や言葉の選び方、書き方の工夫を認め合い、自分の表現に生かそうとすることも大切です。

チェック

4年光村図書

(上) p.100 (下) p.105

4年東京書籍

(上) p.142 (下) p.128

正答率 26.4%

無解答率 26.3%

チャレンジ確認シート

R4③2

国語マスター問題集

小学校中学年⑱・⑳

2 (3)

司会の役割を果たし、発言内容を考え、今後の話し合いの進め方を確認することができる。  
〔第3・4学年 思判表 A (1) 才〕

【話し合いの一部】で、司会の太田さんは、何のために —— 線部のように発言したと考えられますか。もっともふさわしいものを、次の1～4の中から一つ選び、その番号を書きましょう。

- 1 これまでに出了ことがらを整理し、それぞれの意見をまとめるため。
- 2 これまでに出了ことがらを整理し、話し合いの目的をたずねるため。
- 3 これまでに出了ことがらを整理し、自分の立場をはっきりさせるため。
- ④ これまでに出了ことがらを整理し、この後の話題をたしかめるため。

<正答> 4

<誤答の傾向> 「1」を選んで  
いる誤答が多くみられました。

4年光村図書  
(上)p.118 (下)p.36  
4年東京書籍  
(上) p.10 p.114

正答率  
40.2%  
無解答率  
1.3%

チャレンジ確認シート H29A①  
国語マスター問題集  
小学校中学年⑭・⑱

## 国語科の授業づくりチェックポイント



□ **指導事項**を子供の姿で具現化できていますか？

授業で、「どのような姿（どんな発言、記述、行動）」であれば、「その資質・能力を身に付けられた（おおむね満足できる状況<B>）」と言えるのかを具体的に想定しましょう。「どのような姿」は指導要領解説を確認しましょう。

□ 適切な場面で**学習評価**を行っていますか？

1時間の授業で多くの評価の機会を設定していませんか。「記録に残す評価」は、内容や時間のまとまりごとに、児童の学習状況を把握できる段階で行うものですので、記録に残す場面を精選しましょう。対して「指導に生かす評価」は、児童の学習状況を捉え、その結果を自身の指導改善に生かすために行うものですので、日々の授業の中で常に行います。評価を授業内での児童への適切な支援、フィードバック、自身の授業改善につなげていきましょう。評価を児童の学習の成果として捉えるだけでなく、教員の指導改善に生かすために行う、そのような指導と評価の在り方を、「**指導と評価の一体化**」と言います。

□ **言語活動**が目的になっていませんか？

国語科は、言語活動を通して指導事項を指導します。「言葉による見方・考え方」を働かせ、習得した知識・技能を活用し、思考・判断・表現を行う中で、児童の国語の資質・能力（＝指導事項）を育成します。問題解決的な言語活動を設定しましょう。

## ポイント

話し合いには、まとめていく、合意を形成する、考えを広げたり深めたりするなど、様々な話し合いがあり、いずれの場合も、話し合いの目的や到達点、話し合いの進め方などを確認し、司会者や提案者、参加者などの役割に基づいて、話し合う目的や必要性を意識して話し合いを進めていく必要があります。今回、司会者の役割について問いましたが、**司会者は、参加者に発言を促したり、発言の共通点や相違点を確認したり、話し合った内容をまとめたりすることができるようにすることが大切です。**授業において、司会の役割を児童任せにし、司会原稿を渡してその意図を理解させないままという活動にはなってはいないでしょうか。

様々な話し合いの場面において、児童一人一人がそれぞれの役割について学ぶことができるように、意図的、計画的に機会を設定することが大切です。具体的には、**教師の演示などによる話し合いのモデルを提示し、話し合いを進めている様子を具体的に示すことが考えられます。**また、特別活動において話し合い活動を行うなど、他教科等とも関連付け、児童の日常生活に生きて働くように多くの場を設定することが重要です。